

毛利輝元が造った 戦国の古道



なかごおりこう

中郡古道

平成 25 年度認定 / 広島市安佐北区 / てくてく中郡古道プロジェクト

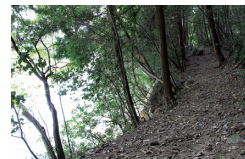
歩けば感じる。戦国時代の古道「中郡古道」

戦国時代末期、毛利輝元（毛利元就の孫）は吉田郡山城から中郡（三篠川流域）を経て佐東（広島湾頭）まで、人や牛馬の往来に適した平坦で最短のルートを選んで整備させました。この道が中郡道です。

萩の井原家に残る輝元からの書状によると、中郡道の普請を命じるとともに、その心構えを説く内容となっており、この普請

に対する輝元の強い意志が感じ取れます。
神ノ倉山頂からは、古くから栄えた井原市の中を通過し、平坦な田園地帯を真っ直ぐに南下する中郡道を眼下に眺めることができます。

井原市は、かつて高田郡内でも有数の市場集落。街道の名残りや町並みが残されています。大寺地区まで下ると三篠川の右岸



三篠川のせせらぎを感じながら歩く三田、狩留家境の中郡道



山あいひよこりのぞく青い柳瀬吊り橋

田園を抜け
木漏れ日のさす山道に
往時の足跡が残る。



花崗岩の繊りな波模様が美しい滑り石

に沿って街道が伸び、傍らの地蔵尊には「廣嶋往還」の文字が。舟運の難所と呼ばれる甲斐平を過ぎて間もなくすると市川の集落を過ぎ、桜埵に差し掛かります。この辺りからは大きく山側に進路を変え、雑木林や竹藪を抜けるルートに。石積みや道標を頼りに街道を抜けると上三田を経て三篠川の絶景「轟の瀬」にたどり着きます。「轟の瀬」は、三篠川を航行する三田舟の最大の難所と言われており、市川から上三田に抜ける道中には船を守護する住吉神社が祀られています。

川舟の通い路の遺跡が残る「滑り石」や

「庄屋永井邸」を経て、石畳の残る中山峠を通過。町境に架かる唯一のつり橋「柳瀬吊り橋」の姿が見えて来ると狩留家地区はすぐそこです。

狩留家は、物流の中継地として栄え、本陣も置かれていました。中郡道は、まだ中間地点、小河原、福田を経由して広島湾頭へと繋がります。

一方、中郡古道は、狩留家の後、深川、諸木、岩上を経由して広島城下に至ります。街道と並走していた三篠川の舟運は太田川舟運と合流し、広島城下まで運航されました。

七地域が連携して街道の歴史を中心に町おこしを進めています。



「てくてく中郡古道プロジェクト」リーダーの黒川章男さん

「中郡古道」は、吉田郡山城から三篠川沿いに広島に繋がる中世以降の主要道路です。「中郡古道」沿線の七つの地域が連携して「町おこし」を目的にプロジェクトを結成して活動しています。七つの地域を五地区に分割して散策地図を作成し、その地図を元に地域探索会を毎年2〜3回実施したり、写真コンテストを行い入選作の巡回展示会を行っています。また、地域の名所・旧跡を紹介する為の案内板を作成したりして皆さんが自然に包まれないにしろの史跡を探索し易い環境創りをしています。

街道の詳細は...

てくてく中郡古道HP
<http://www.tekuteku-nakagoori.com/>



- ①井原市の街並み
- ②都川丈兵衛の墓
- ③井原氏館跡
- ④大寺の道標
- ⑤甲斐平
- ⑥桜井のお紺が池
- ⑦住吉神社(須沢地区)
- ⑧堂山の薬師堂
- ⑨轟の瀬
- ⑩久保浜湊跡
- ⑪正覚寺・三田一族の墓
- ⑫滑ら石
- ⑬庄屋永井邸
- ⑭中山峠石畳
- ⑮柳瀬吊り橋
- ⑯三田・狩留家間の中郡道
- ⑰九度瀬の滝
- ⑱西八幡神社
- ⑲狩留家本陣
- ⑳城平山順正寺
- ㉑狩留家の水車小屋
- ㉒友光八幡神社
- ㉓正明院薬師堂
- ㉔金明鉦山跡
- ㉕亀崎・稻荷神社
- ㉖尾和城跡
- ㉗奴田が峠の「わくぐり岩」
- ㉘奴田が峠の「幸の神」
- ㉙八畳岩
- ㉚恵下山遺跡
- ㉛西願寺山墳墓群
- ㉜弘住神社



元禄17年(1704)建立
堂山の薬師堂

秋には彼岸花が咲く久保浜湊



交通 ●
友光八幡神社まで
広島東ICから車で約5分
街道まで JR芸備線
安芸矢口駅から井原市駅 各駅

お問い合わせ ●
安佐北地域起こし推進課
☎082-819-3904

ぶらり歩いてみよう

井原市の街並み



江戸時代から市が立ち、高田郡内でも有数の市場集落であった。古い街並みが現存する。

井原氏館跡



鍋谷城の麓にあたる場所で、巨石を使った石積みが武家屋敷らしい。

轟の瀬



岩多く、水が激しく流れる三篠川の舟運の難所です。

ちょっとウンチク

川舟輸送が必要だった江戸時代、轟の瀬は岩淵があり最大の難所でした。そのため脇に新しい川を掘り、舟が通れるようにしたそうです。

中山峠石畳



石畳と樹林のトンネル、当時の面影を残しています。

城平山順正寺



城のような石垣があります。



狩留家の水車小屋



寛政10年、浅野藩は「水車による搾油業」で栄えていた狩留家の大屋を「藩営油御用所」に任命した。

狩留家本陣



江戸時代、広島城主の浅野公が休息・宿泊所として利用した御本陣です。

正明院薬師堂



県の重要文化財「木造薬師如来像」と市の重要有形文化財「明光寺薬師堂」があります。

奴田が峠の「わくぐり岩」



弘法大師にまつわる伝説が残っている岩です。テレビの「日本昔ばなし」にも取り上げられました。

イベント・活動

町おこしの企画 ツーリズムで歴史散策

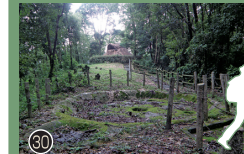


「てくてく中郡古道プロジェクト」主催で史跡めぐりをします。歴史あふれる町なみを散策します。

てくてく中郡古道プロジェクト

井原、高南、三田、狩留家、深川、落合、口田の郷土史研究会と特定非営利活動法人NPO狩留家が地域起こしをするためにプロジェクトを立ち上げ活動しています。

恵下山遺跡



弥生時代の竪穴住居が復元されているほか、発掘時の住居跡の状況が保存されています。

西願寺山墳墓群



河原石を積み上げた竪穴式石室は、県内では他に例を見ない貴重な遺跡です。

オススメ周辺情報

吉田郡山城

出崎山神社・尼子屋敷跡(志屋)